

The background features a warm, golden glow from several lit candles. In the foreground, an open book is visible, with a lit candle resting on its pages. The overall atmosphere is serene and festive, typical of a Christmas Eve service.

インマヌエル中目黒キリスト教会

2008年12月7日

聖日礼拝

メッセージ

「おことば通り、この身に」

ルカの福音書1章26節 - 38節

竿代 照夫 牧師

聖書朗読

旧約聖書

ルカの福音書1章26節 - 38節

26 ところで、その六か月目に、
御使いガブリエルが、
神から遣わされて
ガリラヤのナザレという町の
ひとりの処女のところに来た。

27 この処女は、ダビデの家系の
ヨセフという人のいいなずけで、
名をマリヤといった。

28 御使いは、入って来ると、
マリヤに言った。

「おめでとう、恵まれた方。
主があなたとともにおられます。」

29 しかし、マリヤはこのことばに、
ひどくとまどって、
これはいったい何のあいさつかと
考え込んだ。

30 すると御使いが言った。

「こわがることはない。マリヤ。

あなたは神から

恵みを受けたのです。

31 ご覧なさい。

あなたはみごもって、

男の子を産みます。

名をイエスとつけなさい。

32 その子はすぐれた者となり、
いと高き方の子と呼ばれます。
また、神である主は彼に
その父ダビデの王位を
お与えになります。

33 彼はとこしえに
ヤコブの家を治め、
その国は終わることがありません」

34 そこで、マリヤは御使いに
言った。

「どうしてそのようなことにな
りえましょう。

私はまだ男の人を知りませんのに」

35 御使いは答えて言った。

「聖霊があなたの上に臨み、

いと高き方の力が

あなたをおおいます。

それゆえ、生まれる者は、

聖なる者、神の子と呼ばれます。

36 ご覧なさい。

あなたの親類のエリサベツも、

あの年になって

男の子を宿しています。

不妊の女といわれていた人なのに、

今はもう六か月です。

37 神にとって不可能なことは一つもありません。」

38 マリヤは言った。

「ほんとうに、私は主のはしためです。どうぞ、あなたのおことばどおりこの身になりますように。」
こうして御使いは彼女から去って行った。

説教

待降節講壇（2）

「おことば通り、この身に」

ルカの福音書**1**章**26**節—**38**節

竿代 照夫 牧師

テキスト：

「ほんとうに、
私は主のはしためです。
どうぞ、あなたのおことばどおり
この身になりますように。」

(ルカ1:38)

はじめに

- ・ ザカリヤからマリヤへ
- ・ ルカの編集方針

A. 受胎告知の背景

1. 時：

ザカリヤへの告知から半年後

2. 場所：

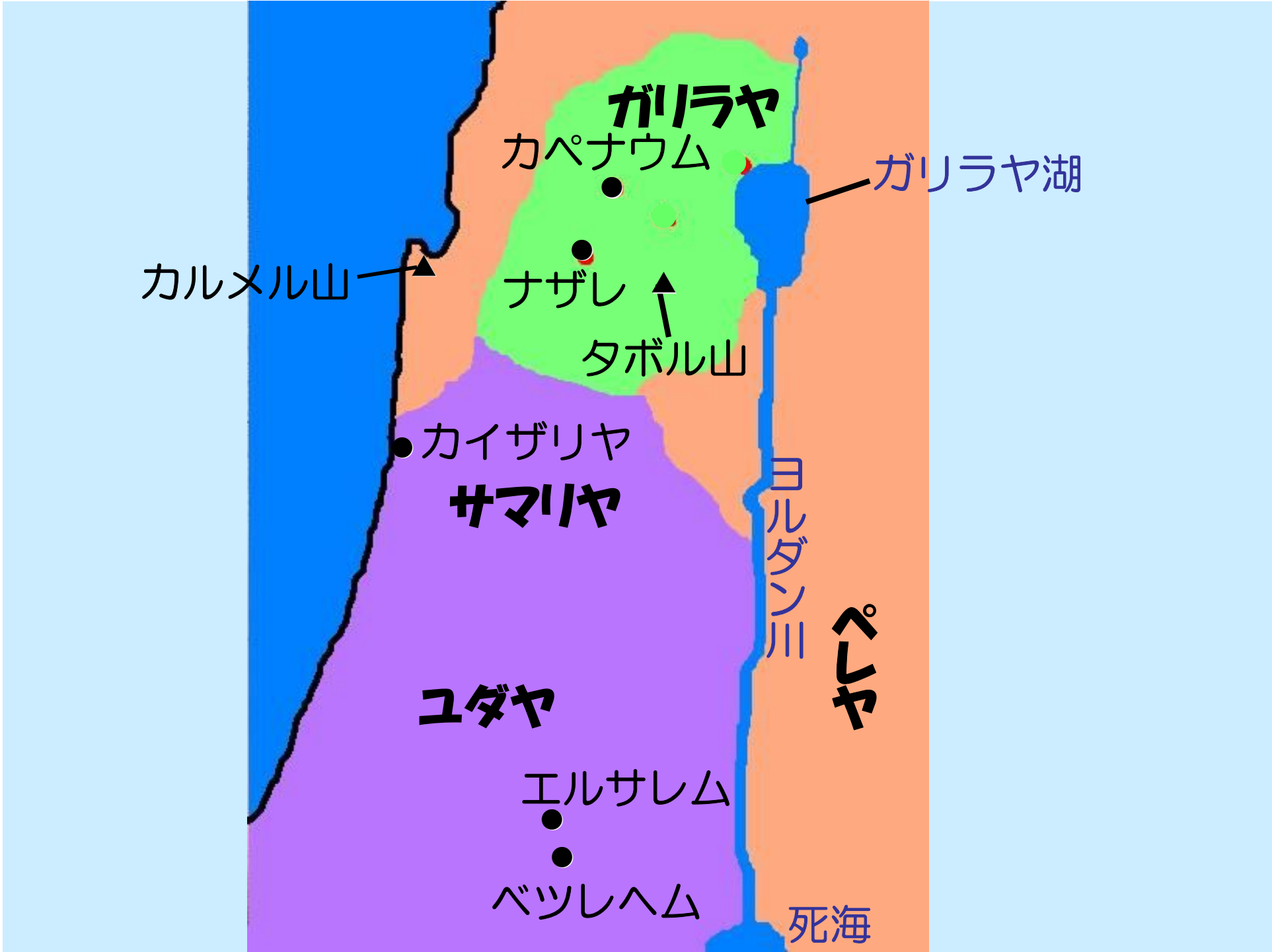
ガリラヤの寒村・ナザレ(地図参照)

3. マリヤ

- ・ヨセフの許婚者

- ・栄光の家系、

しかし今は「只の人」



B. ガブリエルの告知(絵画参照)

1. 恵まれたマリヤ
2. メシヤの誕生
3. 奇跡的方法
4. 神の言葉の力



受胎告知
(グレコ)

C. マリヤの受容

- ・ ザカリヤとの相違
- ・ 「おことばどおり
この身になりますように」

May it be to me as you have said.

1. 従順：主のはしためとして
2. 委譲：御心を第一に
3. 信仰：み言葉は必ず成る
4. 献身：茨の道を覚悟

おわりに

主の御心に従おう

御心を知る努力を